

【一太郎 2018 編】

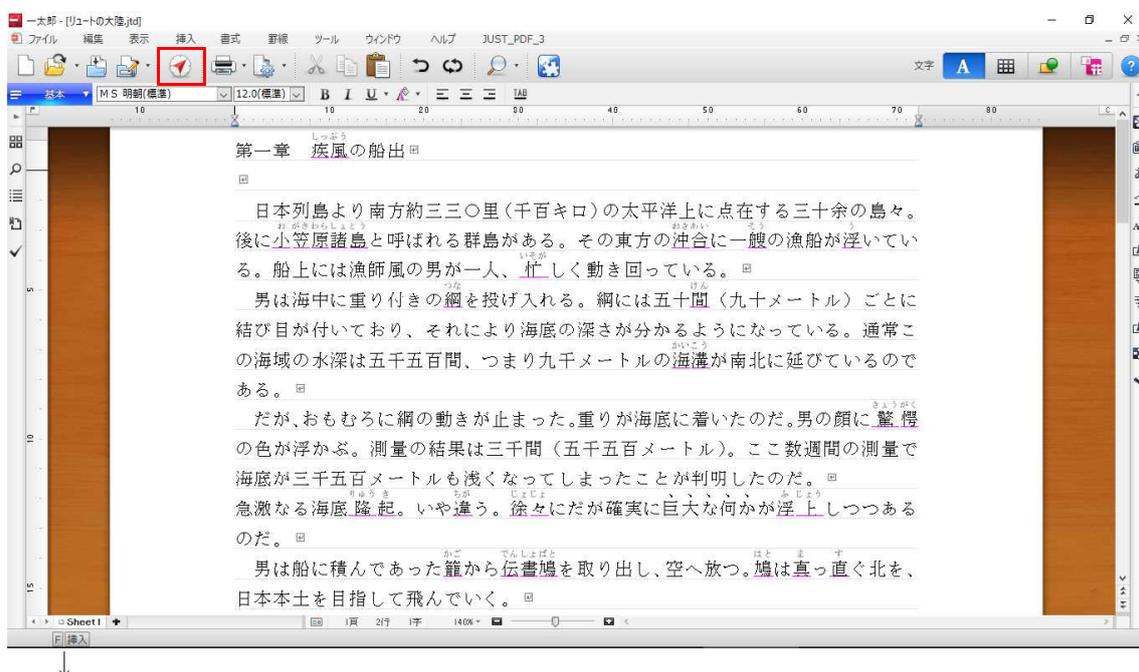
小説投稿用にふりがなの形式を選択してテキストを保存するマル秘テク

オリジナルの小説を投稿できるオンラインの投稿サイトでは、ふりがな（ルビ）や傍点（圏点）などの設定方法がそれぞれ異なります。一太郎 2018 では、自分が投稿したいサイトに応じたふりがなを簡単に設定できます。

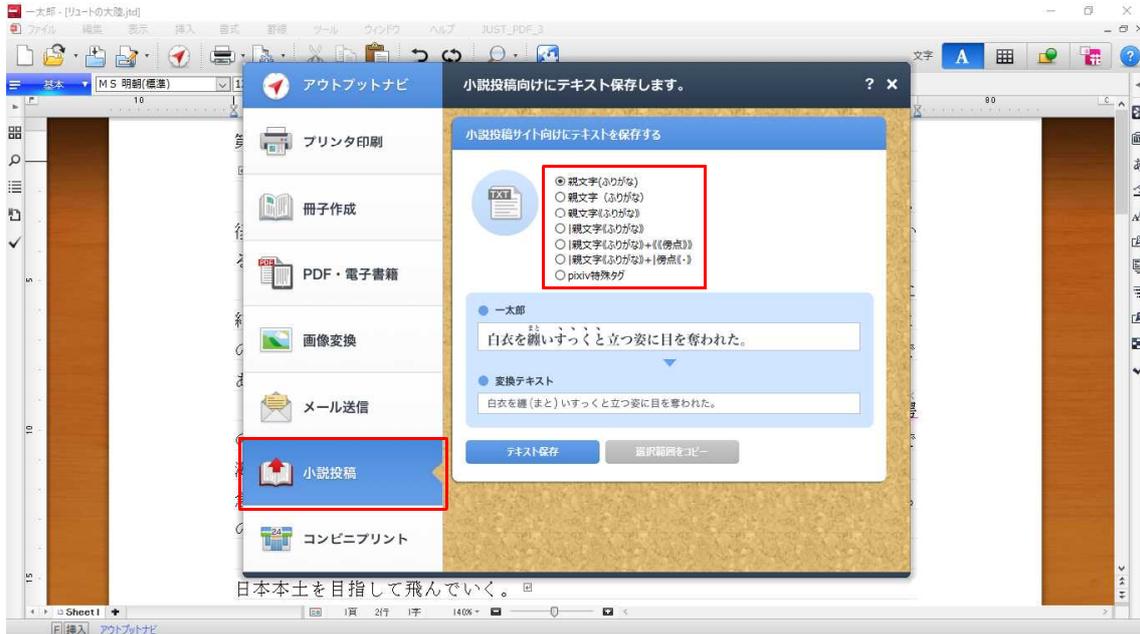
小説を書く際はまず一太郎形式で執筆を行い、ふりがなの設定や推敲などを行います。投稿サイトに投稿する際に、「アウトプットナビ」から目的の設定を選択して、テキスト形式で保存しましょう。

●アウトプットナビでふりがなの形式を設定して保存する

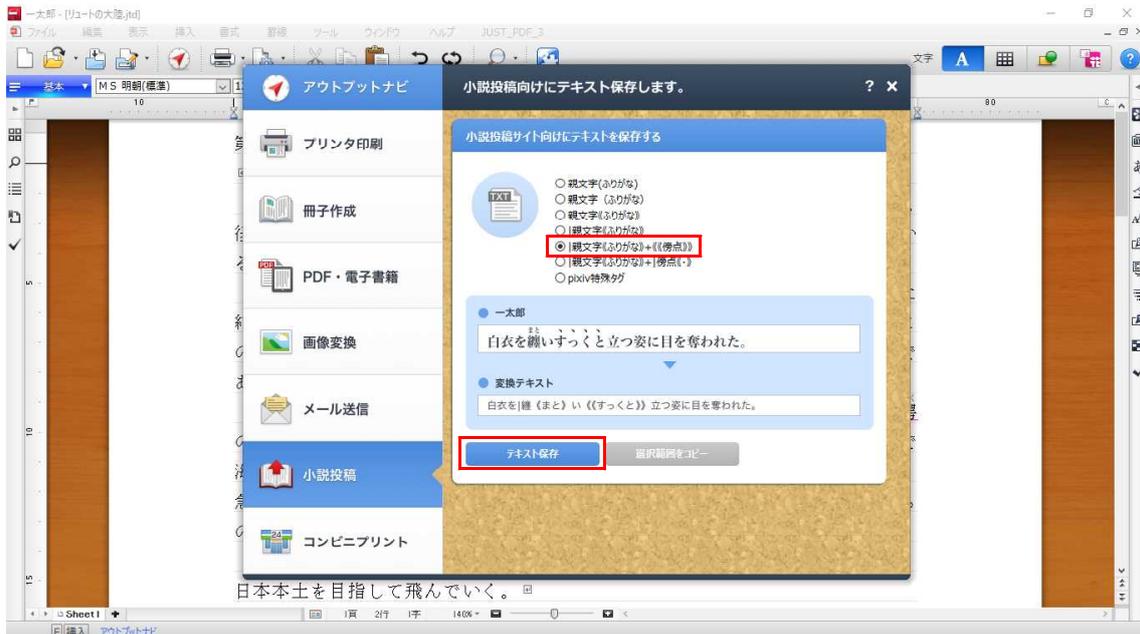
1. 小説が完成したら、ツールバーの [アウトプットナビ] をクリックします。



2. [小説投稿] を選択し、サイトに応じた形式のふりがなの入れ方を選択します。設定に応じてプレビュー表示が切り替わります。



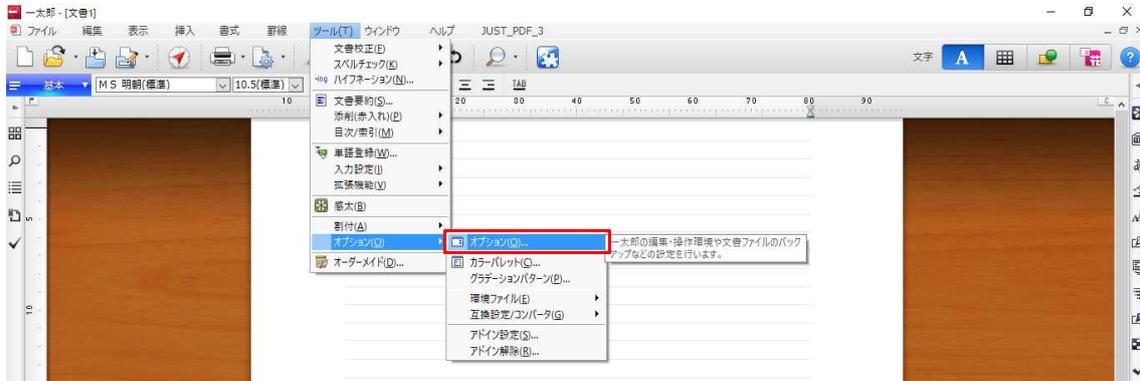
3. 選択したら、[テキスト保存] をクリックします。



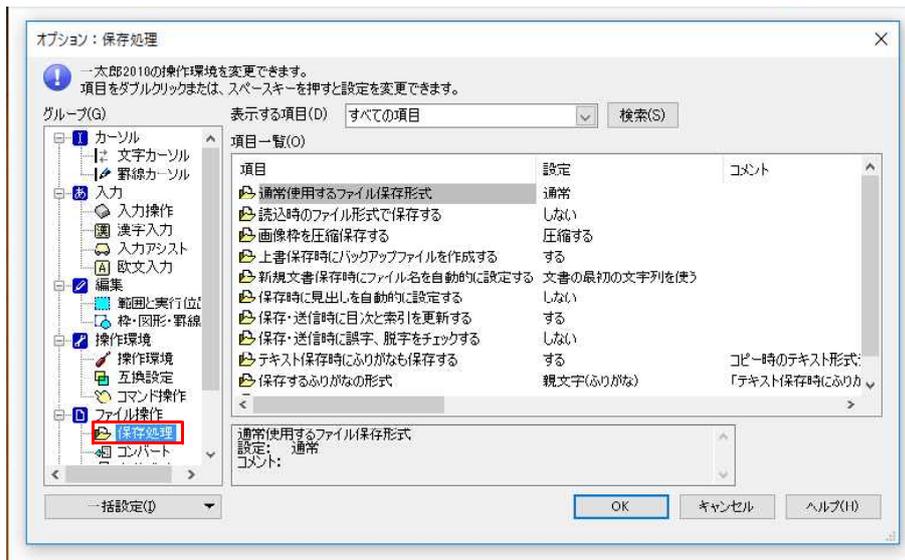
●いつも同じ設定でふりがなを保存する場合は

毎回同じ投稿サイトを利用する場合など、同じ設定でふりがなをテキスト保存するなら、オプションの設定を変更するとよいでしょう。

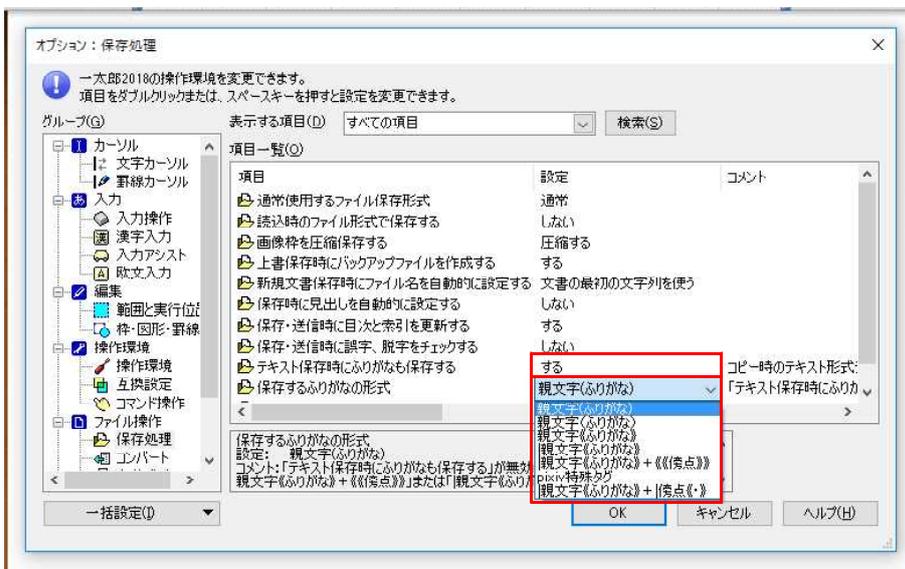
1. [ツール→オプション→オプション] を選択します。



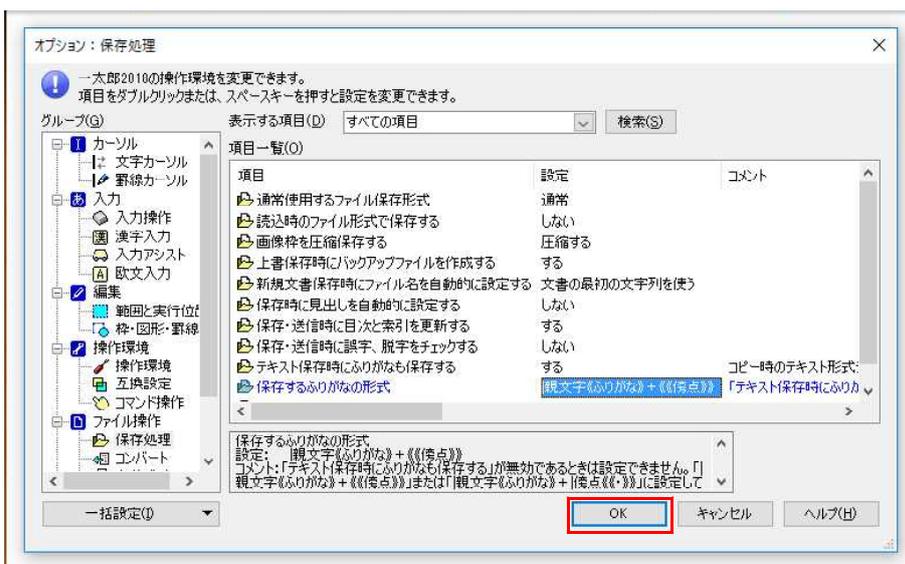
2. 左側の [グループ] で [ファイル操作→保存処理] を選択します。



3. 右側の [項目一覧] の [テキスト保存時にふりがながも保存する] で [する] を選択し、
[保存するふりがなの形式] で形式を選択します。



4. [OK] をクリックします。



[ファイル名を付けて保存] でテキストファイルを選択した場合、ここで設定した形式でふりがなが保存されます。